

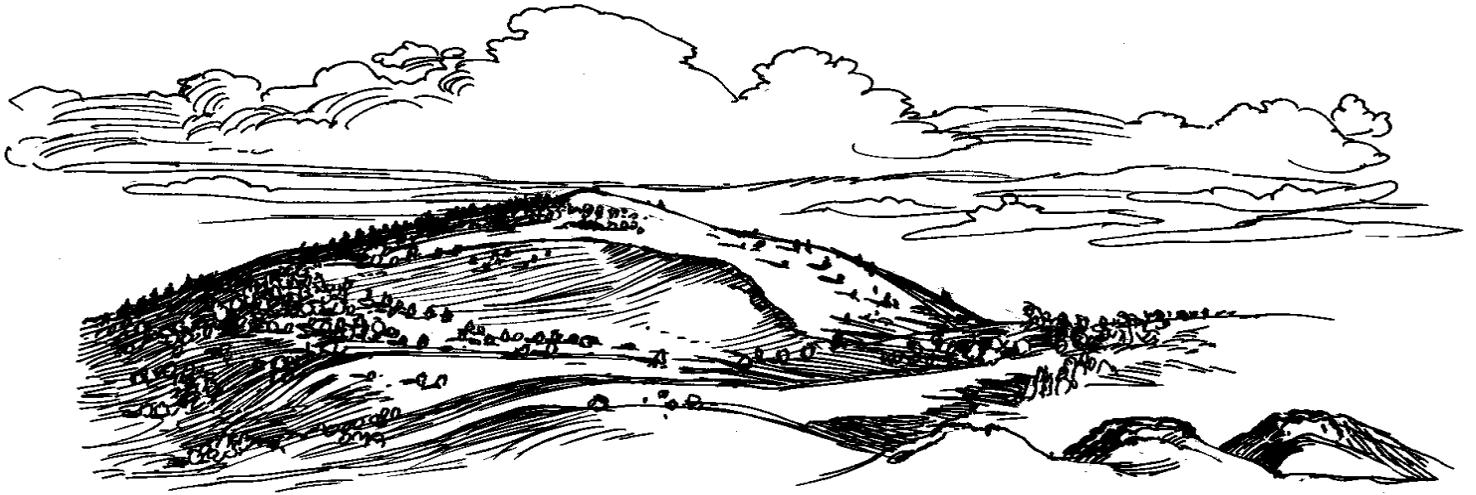
Craters of the Moon

National Park Service
Bureau of Land Management
U.S. Department of the Interior



Craters of the Moon National
Monument and Preserve

月のクレーター国立公園 (Craters of the Moon National Monument and Preserve)



「月のクレーター」(Craters of the Moon) はところどころに噴石丘 (噴石が降り積もって生じた円錐状の丘) やヨモギを見ることのできる広大な溶岩の海です。この溶岩の地形は大地溝帯 (Great Rift) に沿って起こった断続的な火山噴火によって出来たもので、大地の亀裂やひびわれが国立公園の北から南に100キロ以上にわたって続きます。11キロのループ状の道からは、ハワイの火山活動さながらの1万5000年以上にも及ぶ火山噴火によりつくられた溶岩洞 (噴火に伴い成形される洞窟のこと) や噴火丘、様々な溶岩を見渡すことができます。

今もなお、あなたの目の前で起き続けている火山活動による美しくユニークな地形をどうぞお楽しみください。

天候

この国立公園はアイダホ州南部の高台砂漠に位置します。夏期は平均的にやや暑く乾燥しており、午後には風が吹くこともよくあります。冬期は寒く、日中の最高気温が氷点下を上回らないことが少なくありません。Craters of the Moonの年間の降水量、42センチのほとんどは冬期の雪で占められます。厳しい天候と溶岩によるこの不毛の地ですが、驚くほどにいろいろな植物や動物が棲息しています。

安全対策

溶岩はとても鋭く、簡単に怪我をすることがあります。丈夫で安定した靴を履き、足元に注意をしましょう。夏の間は暑く乾燥し、風が強くなっています。日中1時間以上外にいる予定であれば飲み水を用意しましょう。また、洞窟を探索する場合は丈夫な懐中電灯が必ず必要となります。





楽しみ方

ビジターセンター – Craters of the Moon National Monument and Preserve にお越しの際はぜひビジターセンターへお立ち寄りください。映画や展示物をお楽しみいただける他、パーク・レンジャーによるツアーのスケジュールや夜のプログラムが確認できます。ビジターセンター内には月のクレーター自然歴史協会(Craters of the Moon Natural History Association)の売店もあります。

キャンピング – ビジターセンターの先には溶岩の構成に沿って51ヶ所のキャンプグラウンドがあります。キャンプサイトにはピクニックテーブル、グリル、水道水、トイレが用意されておりますが、電気やシャワー、ごみ捨て場はありません。砂漠地帯のため木材はとて貴重であり、公園内でのたき火は禁止されています。料理用の炭はビジターセンターで購入することができます。キャンプサイトは予約制ではなく、先着順で順番に埋まっていきますが、混雑する事はまれなので心配ないでしょう。

北のクレーター流動(North Crater Flow) – 約0.5キロの短い道を行くと一番新しい溶岩の流れにぶつかります。この流動は、溶岩の流れによって成形された一枚岩の集まりにつづきます。この近くにある5.8キロのハイキング道はNorth Craterから散らばる噴石 (Spatter Cones) /大クレーター域(Big Craters)駐車場まで曲がりくねりながら続きます。

悪魔の果樹園(Devils Orchard) – いたるところに散らばる噴石 (火山砕屑物) の中に島のような溶岩の塊がそびえ立ちます。簡単なハイキング (約0.8キロ) でこの奇妙な光景を楽しむ事ができます。ぜひ、人が公園内に及ぼした影響、現在いかにこの国立公園が保持されているかを学んでください。

地獄の円錐(Inferno Cone) – 約0.7キロのやや険しい道を上がると、このInferno Coneの頂上からはGreat Riftに沿って並んだ噴石を見る事ができます。南方の溶岩地帯にそびえ立つ、山頂は平らで周りは絶壁の大噴石ビュート(Big Cinder Butte)は世界一大きな玄武岩噴石の一つです。

Spatter ConesとBig Craters Area – 簡単なトレッキングで小さなボルケーノ (噴火口) を見に行きましょう。また、North Craterトレッキング道の一部、0.8キロのやや険しい道を西へ行くと素晴らしいBig Cratersを見渡す事ができます。

溶岩樹型(Tree Molds)、壊れた頂上(Broken Top)、荒地(Wilderness)のハイキング道 – Inferno Coneを少し越した小道を行くと、このハイキング道にたどり着きます。Tree Molds Trail (3キロ) に沿って行くと、溶岩によって黒こげになった木々の跡を見ることができます。溶岩樹型とは樹木が溶岩流中に閉じ込められ樹木そのものが焼失したあとに樹木の組織や外形が溶岩流中に印されたものです。Broken Top Trail (セルフガイド) は噴石円錐をぐるりと一周します。The Wilderness Trail (6.4キロ) を行くとこれらの溶岩樹型たちが並び、その先にはWildernessが続きます。

洞窟周辺(Cave Area) – この国立公園に来たらぜひ約1キロのハイキング道を通って、露のしずく (Dewdrop)、ボーイスカウト(Boy Scout)、美(Beauty)の溶岩洞を見に行きましょう。インディアン・トンネル(Indian Tunnel)以外の洞窟では懐中電灯と予備の電池が必須となります。注意：これらの野生の洞窟の探索は危険が伴います。標識や柵で囲われた危ない区域には絶対に立ち入らないでください。

